

平成25年3月13日

**電通の伊藤公一ECDが
2012年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を受賞**

社団法人 日本広告業協会(理事長：高嶋 達佳)が主催する2012年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を、株式会社電通(社長：石井 直、以下電通)のエグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター (ECD) である伊藤公一が受賞いたしました。

同賞は、日本広告業協会が会員社の中から、2012年に最も優れたクリエイティブワークを行ったクリエイター個人を表彰するもので、1989年の設立以来、24回目となります。電通のクリエイターが選出されたのは、今回で22回目です。

伊藤ECDは、特定の商品広告やキャンペーンではなく、本田技研工業株式会社 (HONDA) の企業コミュニケーション全体を担当。その多岐にわたるクリエイティブワークが高く評価されました。

また、今回5年ぶりに審査委員特別賞が2名選出され、当社から菅野 薫 (グローバルビジネス局 クリエーティブ・テクノロジスト) が受賞しました。

<伊藤公一ECDのプロフィール>

株式会社電通 アカウント・マネジメント局 ECD
1982年4月入社、53歳

【受賞コメント】

「一緒に仕事をした仲間たち、そして何より、私たちのクリエイティブを信頼してくださったクライアントの皆さんのおかげと感謝しています」

【主なクリエイティブワーク】

- ・ 広告主：本田技研工業株式会社
- 企業広告「負けるもんか。」プロダクト編
- 「FIT」コンセプト編・ユーザー編
- 「FITシャトル」オーナー編、「FREED」京都編
- 「CR-V」パーキング編、「STEP WGN」星座編
- 「集客広告」スロープ編・白馬編

以上